

ひよこ・すみれぐみだより

4月

ご入園・ご進級おめでとうございます

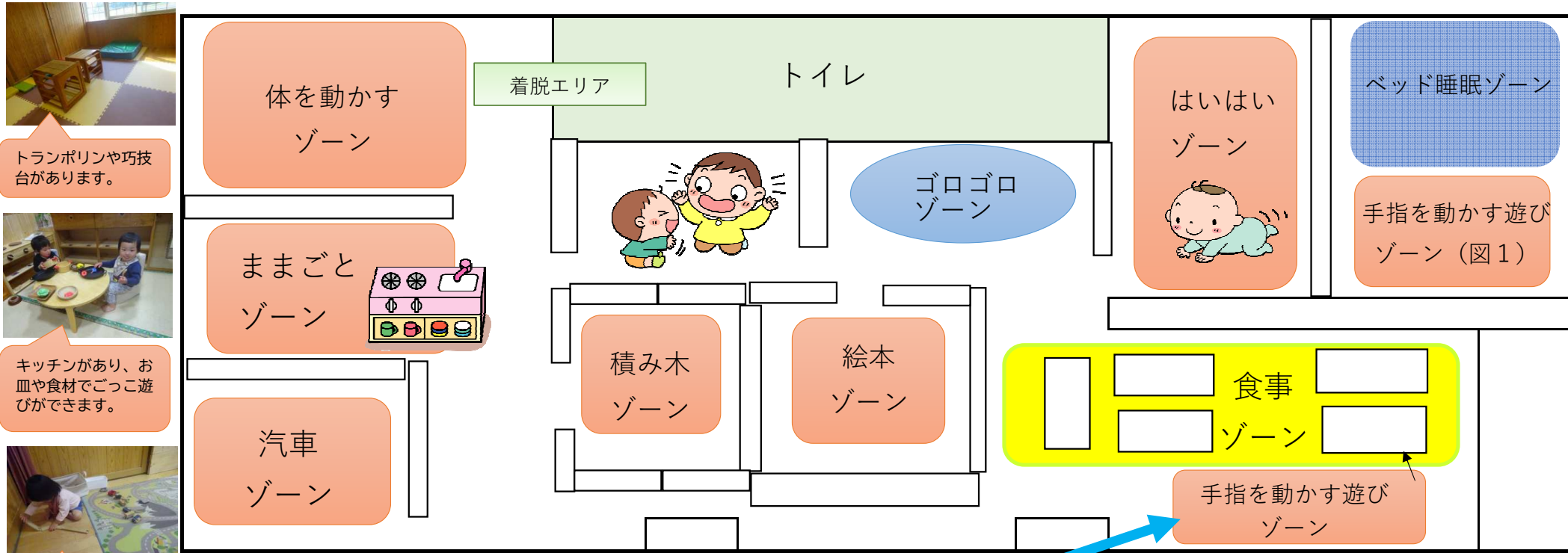
あたたかく気持ちのよいばかばか陽気と共に、新年度がスタートしました。新しいお友だちも仲間入りし、にぎやかなひよこ・すみれ組さんです。

新しい環境や担任になり、登園時泣いてしまったり、保護者の方と離れられなかつたりすることもあると思います。また、保護者の皆様も不安や期待があるかと思いますが。一人ひとりの子どもの思いをしっかりと受け止め、信頼関係を作っていくながら、子どもたちの成長を支えていきたいと思っています。

担任は0.1歳児合同となっています。分からないことや、心配なこと等ありましたら、いつでもご相談ください。



0・1歳児のお部屋の紹介



トランポリンや巧技台があります。



キッチンがあり、お皿や食材でごっこ遊びができます。



線路をつなげたり、汽車を走らせています。

マグフォーマーをくっつけたりはずしたり・・・手指を使った遊びが出来ます

遊の空間

寝返りやずり這いの子どもが過ごす空間 (図1) と、ハイハイや歩行が確立した子どもが過ごす空間、大きく2つに分かれています。歩き始めた子どもには0・1歳児が同居します。発達には月齢だけでなく個人差があるので、月齢で分けるのではなくその子の発達によって過ごす場所を変えていきます。



ソファやクッションがありゴロゴロできます。



お友だちと一緒にパズルやシール貼りをします。



積み重ねたり、並べて遊んでいます。



自分の好きな絵本を選んで読んでみます。

食の空間

発達の初期段階から乳児は他者の食行動の影響を受けています。そのため離乳食を始めるときの食事の場は他の人が見える場所にする必要があります。おいしそうに食べている人を見ることで好き嫌いはなくなるともいわれています。みそらこども園では0・1歳児が同じ空間で食事をしたり保育教諭も共に食事をしているのはそのこと自体が保育と考えているからです。



エプロンを持って自分の写真のついた椅子に座ります。



月齢の大きいお友だちを見ながら食事をしています。

寝返りやずり這いをする子どもが興味に向くような音のなる玩具があります。



寝の空間

睡眠には昼間に複数回眠りを取る多層睡眠をする子どもと午後一回だけ眠るようになった子どもと、大きく2通りあります。多層睡眠をする子どもが安心して眠ることができる空間を確保する必要があります。ここはベツスペースを確保しつつ、落ち着いて入眠できるようにしています。1歳を過ぎて午睡の時間が安定するとコットでの睡眠へと移行します。ホールで寝ています。



離乳食について

- 離乳食調査書の変更は毎月20日が締め切りとなっております。(翌月からの食事の提供をままルームの職員と相談するため)
- カットの形状も変更がある場合も同様20日までにお知らせください。
- 注) 園での離乳食は3回食になってからです。お休みの日などに、3回食を始めて園での食事ができるように準備をしましょう。
- 離乳食が始まると、毎月一回のお弁当の日があります。献立表・園だよりで確認をし、忘れずに持って来て下さい。
- 注) お弁当の容器・蓋・フォーク・お弁当袋等すべてに名前の記入をし、持って来て下さい。



おねがい

- 爪は毎週末、伸びているか確認して、こまめに切ってください。
- 持ち物にはすべて名前を記入しましょう。
- ロッカーの中身の確認を毎日して下さい。
- 前日、体調不良があった場合は、連絡帳等でお知らせください。(嘔吐・下痢・発熱・蕁麻疹等)